



## アジア循環型都市宣言

現在の危機と進行する気候緊急事態が社会経済に及ぼす影響を踏まえ、私たちは循環型経済の回復と、よりレジリエントな未来の実現に尽力します。再生型経済モデルへの体系的な移行は、気候中立の達成、繁栄する社会の育成、そして資源消費をプラネタリーバウンダリー（地球環境の限界）内に収めるための基盤となります。

循環型都市とは、市民、企業、研究コミュニティと連携し、あらゆる機能において線形経済（Linear Economy）から循環型経済（Circular Economy）への移行を統合的に推進する都市のことです。具体的には、製品、部品、材料、栄養素の価値と有用性を可能な限り長く維持することで、資源利用と経済活動を切り離し、物質循環を完結させ、有害な資源利用や廃棄物発生を最小限に抑えるビジネスモデルと行動を促進することを意味します。

この循環的な移行を通じて、持続可能な開発目標（SDGs）に沿って、人々の幸福（Wellbeing）、排出量の削減、生物多様性の保護と向上、社会正義の促進を目指します。

### 理念

- 線形経済から循環型経済への移行は、経済成長と資源利用を切り離し（decouple）、気候中立で公正かつ繁栄した社会を実現するための取組の中心です。
- 地方自治体および地域政府は、必要とされる体系的かつ変革的な変化を達成する上で重要な役割を担っており、この使命において、あらゆるレベルの政府や市民社会、民間セクター、研究コミュニティのステークホルダーと積極的に連携しなければなりません。
- 都市は、開発レベルや利用可能な資源によって効果的なアプローチは異なるものの、循環型の未来を追求する責任を共有しています。
- 循環型都市という共通のビジョンを提供することは、私たちが皆同じ方向へ向かっていることを保証するのに役立ちます。

### 影響

- 資源効率が高く低炭素、かつ社会的責任を果たす開発経路の選択においてリーダーシップを発揮。
- 行政全体で行動するというコミットメントを示す。
- 志を同じくする意欲的な自治体・地域政府との連携。
- アジア、ヨーロッパ、世界中の専門家組織やネットワークによる実施支援へのアクセスを享受。



本宣言に署名することで、組織全体で以下の手段を統合的に活用することを約束します。

- ① 地域の循環型経済への移行に共通の方向性を示すため、明確な循環型経済の目標と戦略を策定する
- ② 行政全体、地域住民・事業者に対し、循環型社会の実践に対する意識を高める
- ③ 市民社会、民間セクター、研究コミュニティの地域の関係者を循環型経済の計画やイニシアチブ策定に直接関与させ、移行の包括性を追求するとともに、共有経済や修理経済などの循環型ビジネスモデルの育成を支援する
- ④ 都市計画、インフラ、資産管理手順に循環性指針を組み込む
- ⑤ 公共調達を活用した循環型製品・サービス市場を促進する
- ⑥ 経済的インセンティブの適用と、循環型経済・社会行動を促す財政措置の活用機会を模索する
- ⑦ 二次資材市場、修理、再利用、共有スキームを可能にして促進するとともに、支援的な地域規制枠組みを構築する
- ⑧ アジア諸国及び他地域の政府や機関と連携し、循環型社会への移行に向けた適切な政策・規制枠組みを構築する
- ⑨ 循環型経済活動の進捗状況と影響をモニタリングする
- ⑩ 上記の取組の進捗状況を ICLEI に報告する

---

都市名

---

署名

---

肩書

---

日付

